

## 「報道の自由」や人権について

藤田早苗さんに聞く

6月15日、2013年特定秘密保護法を英訳して国連に通報した英国エセックス大学人権センターフェローの藤田早苗さんが当事務所を訪問。上羽事務局長(Q)がせっかくの機会とインタビューを藤田さん(A)に試みました。以下がその概要です。

Q「国境なき記者団」によれば、日本の「報道の自由度」は今世界的に見てどんなものでしょうか。

A「67位です。昨年は72位。民主党政権時はメインストリーム(大手)以外のメディアにも記者クラブを開放して11位だったのに：スコアは下がるばかりです。新聞であれTVであれメディアが

いい報道をすれば、封書やメールだけでなくハガキで「いいね」と共感を寄せ励ますと、社内で多数の報道関係者の目に触れるので効果的です。右翼などが、盛んに抗議と脅しをやっているのにこちらが対抗措置をとらなくてはだめ

です。

Q「真実が知らされない状況下、さらに私たち市民は何をすればいいでしょうか。

A「市民の側に立って、権力を監視するのがメディアの役割なのに、日本のメディアは安倍首相と18カ月で30回以上会食するなどメディアの「独立性」が揺らいでいます。ですから、日本での報道を絶対化せず相対化してみることで

す。さらに、海外メディアにでき

るだけアプローチをすることで「モリトモ」問題を海外はどうみているか。自分の仲間甘い汁を吸わず汚職問題とみているのは日本と共通ですが、加えてそれが教育勅語を賛美する教育の復活を狙う学校で、ウルトラ・ナショナリズムの動きとらえています。

Q「海外メディアにアプローチするといいっても私たち市民には海外の新聞は手に入らないし、入手できても読めないのでは？」

A「BBC放送などはネットで見られます。英語が読めなくても写真や見出しを見るだけでも日本のメディアとの違いがわかります。

Q「コービン労働党党首のファンが多い英国の若者と比べて、日本の若者をどうみておられますか。

A「日本は「同調圧力」が強く、主体性をもって考えることができないようですね。また、高校生のデモ参加が許可制など若者が政治に関与しやすい環境ではない、という問題もあります。

Q「海外から日本の女性はどう見えていますか。

A「女の子が難しいことを言ったり、政治的なことを言ったら男が引くという社会ですから、生きづらいですね。若者や女性が生きづらいということ、男も生きづらいということ、日本社会全体を風通しのよい、誰にとっても居心地の良い社会にしたいですね。

Q「なぜ英国のエセックス大学で学位をとり研究員となられたのですか。

A「世界では国際人権法をやるならこの大学と言われている大学です。：」

Q「なるほど。今回の5週間の帰国でどんな成果がありましたか。

A「13大学で2000人の学生に話し、加えて大阪など8カ所一般の方に国連人権勧告と日本政府の対応の問題について告発することができました。

Q「素晴らしい成果でしたね。今度はいつ帰国されますか。

A「11月になると思われます。Q「その節は大阪平和委員会として独自に藤田さんの講演会をひらきたいと思っています。

A「私もそれを楽しみにしています。ヨーロッパを歩きまわり沢山写真を撮りだめ、写真カード(一枚400円、三枚セット1100円)を作成し、運動資金の足しにしています。大阪平和委員会として販売に協力していただければありがたいです。

Q「わかりました。事務所において普及していきます。本日はどうもありがとうございました。

## 青年学生部総会

6月9日大阪平和委員会青年学生部第9回総会・青年協議会第6回総会が12名の参加で開催されました。



核兵器禁止条約が採択され、韓国と北朝鮮が融和に向けて対話を進めるなど、この一年間世界が平和に向かつて大きく前進した中、大阪平和委員会青年学生部・青年協議会の運動の到達と課題を皆で振り返り、今後の活動についての議論と新たな役員

の選出を行いました。

総会のなかでは、青年会員であり日本共産党から大阪市議選東住吉区に立候補予定の山本のりこさんが「辺野古連帯のつどい・辺野古連帯行動」ツアーの報告を行い、来年4月の大阪市長議員選挙について「安倍政権と大阪維新を倒し、一人ひとりが大切にされる政治を実現していく」と意気込みを語りました。

自由と平和、民主主義を求め一人ひとりの声の世界を動かす時代、多くの人たちと結び付き、より大きな青年組織にしていくことが総会の最後に確認されました。また、総会に参加した青年2名(一人は大学生)を新たに仲間を迎えました。

「守りたい」「平和がいい」という思いを共有し合いました。集会では、山本事務局長が平和委員会として取り組んだ5月3日の「若者憲法アンケート」の結果について報告しました。

分科会では「多様性と個人の尊厳」「労働と憲法」「社会保障」「平和」の4つのテーマで学習し、集会ではジャーナリストの西谷文和さんがイラク、シリアなどの戦闘地域のリアルと憲法9条改憲の意味、一人ひとりが声をあげることの重要性について語りました。

サウンドデモ「MARCH FOR PEACE」には、メンバーの一人が冤罪により三百日間不当に拘留された経験を持つ音楽グループMISUNLIFE(マイク・サン・ライフ)がコーラーとして参加。「民主主義を取り戻せ」「まともな政治を」「ウソをつくな」「真実話せ」「冤罪無くせ」とコールし、沿道の注目を集めました。



## 若者憲法集会

5月27日開催された大阪若者憲法集会は68人が参加、「憲法

## 震災お見舞い

午前7時58分ごろ大阪府中心に震度6弱の強い地震が発生しました。枚方の会館から、本棚が倒れ、食器棚から食器が少し出し割れるなど「後片付けがたいん…」との一報が届いています。震災お見舞いもうしあげます。

大阪平和委員会 会長 西 晃  
日本平和委員会 事務局長 千坂純



# 沖縄連帯ツアー参加

6月1日〜3日革新懇「辺野古連帯行動」ツアーに参加した歯科保険医協会(ミナミ)平和委員会の仲間の報告です。

## 2日目・ゲート前集会

ミナミ平和委員会 大芝佑希  
目の前には、ニュースや映画で見た辺野古基地のゲートがあった。その前には「辺野古基地反対!」「アベ政治を許さない」などののぼりや横断幕を掲げた座り込みの光景が広がった。

座り込みの中に入れてもらおうと、常時座り込みできるように屋根もしつらえられ、椅子やテーブルまであった。

おもむろに、持ち寄りの昼食がはじまり、座り込みを日常のものとするための工夫がぎっしりつまっている。学ぼうものがたくさんあった。もれなく、幼い我が子にもそのお食事はまわってきて、優しさや愛情のつまみお弁当をほおばりながら、我が子もおとなしく座り込みを続けてくれた。

今回の行動で、得たことは大きく2つある。①進んでいても止められる。遅らせられる。諦めないで反対行動を続ける②辺野古新基地反対の行動は「核兵器のない世界を目指す世界の情勢と響きあう」イニシアチブをもつ最先端の行動だということ。「不屈」で有名な瀬長亀次郎さんのお孫さんは、辺野古新基地反対の行動の中心で奮闘されている。瀬長さんは、先の名護市長選を振り返り「〇〇党(基地

建設をすすめたい)のピラには、嘘の図が示され『ここまで基地建設の工事が進んでいるんですよ。今更反対しても無理』と宣伝し、基地建設のことが一切語られない選挙戦となった」と紹介されていた。色んな場面で、運動には同じような手法の攻撃があることを知り、自分自身の保育運動でも全く同じような体験があった。その中でも、反対行動が果たしてきた成果や獲得したものをおさえ、行動を継続させる確信にされている姿に感銘をうけた。

ジュゴンの住む辺野古、きれいなサンゴ礁がひろがる辺野古、なぜそこに新基地を作るのか疑問だったが、現地に行き理由がわかった。新基地付近にはキャンプシュワブがあること、また辺野古弾薬庫がある。背筋がぞつとした。弾薬を積み込み兵隊がのり、すぐに飛び立つことが可能な戦争にとって極めて合理的な土地だ。

その一方で、基地の建設予定地の一部は軟弱地盤であることが、調査でわかっており、さらに活断層もおおっており、建設や環境にとっては極めて不合理な場所である。

国会の答弁でも軟弱地盤であることが、包み隠され、反対の声が盛り上がらないように、工事を早く進めるべく無理やりの横暴な工事がされていることも報告されていた。

旅行中ふと、「人が嘘や隠し事をする時って、どんな時だろう」と、考えた。うしろめたかったり、論立てができないことをしているからこそ、嘘をついてご

まかすのではないかと。人は、時にそんなことがあってもいいと思う。でも、国会や政府、政治家が嘘や隠し事を繰り返しているのが、心底腹が立つ。



## ミナミ平和委員会レポート

台湾ピースツアー・AMACafe ミナミ平和委員会・片方真佐子

5月4日〜6日、前日に憲法記念日百人青年アンケートと「憲法記念日のつどい」を終えて、ミナミ平和委員会・関共和委員会のメンバー4人プラスキッズ2人で台湾に行ってきました。

台湾にはオランダ、中国そして日本からも侵略を受け支配された歴史があります。台北は特に、日本の統治時代の足跡を見ることが出来ます。

淡水河の近く、大橋頭駅からすぐのエリアに2016年12月、重要なカフェができました。AMACafeと言います。入口から1Fは可愛い女の子のオブジェがあり、スタイリッシュなカウンターでコーヒーを楽しむことができます。その奥はレンガ造りになっていて、



展示のコーナーに移ります。このカフェは、別の名を、女性人権博物館と言います。日本軍慰安婦だった女性たちの写真が廊下に展示され、その奥には、日本軍の蛮行も含めた歴史展示があります。さらに上のフロアには、メッセージカードに平和を書き込むことができるスペースや、図書館もあります。

歴史を学ぶこと、深めること、伝えることは大事なことです。そしてとても自然なこと。キッズにも楽しんでもらえました。台湾は学ばべき歴史の跡がまだまだあります。台湾ピースツアーとしては、台北は特にお勧めのコースだと思えます。ぜひAMACafeには行ってみたいと思います。

\*AMACafe 台北市大同区ヨウカ街1段256 最寄り駅大橋頭駅

### 今月の言葉

#### 「教育は未来への種まきのだ」

(天正少年使節を派遣した)ヴァリニャーノは、ひとつのコレジオとふたつのセミナリオ、ひとつの修練院をつくった。これはたいへんな「浪費」である。大学の教師としてここでぜひ言いたい。教育とは明日へ向けての「浪費」だ。若者に惜しみなく金を注がない国が栄えるはずがない。教育は未来への種まきのだ。種をまかない畑、苗を植えない土地はやがて不毛になる。(「クアトロ・ラガツィー天正少年使節と世界帝国」若桑みどり著、集英社文庫)

少年使節は1582年2月長崎港を出港。84年8月にポルトガルのリスボンに到着。総会前の大事な時に事務を免除していただき、少年使節から436年後のリスボンに入り、彼らの足跡に思いを巡らせることができました。

### 《7月の行事予定》

- 6日(金) 日本平和委員会常任理事会 13:00 岐阜教育会館
- 7日(土) 国民平和行進・兵庫引継ぎ 12:10 川西市役所  
日本平和委員会定期全国大会 13:30 (~8日15:00) 長良川国際会議場
- 8日(日) 都島平和委員会総会 13:30 おおさかパルコ
- 11日(水) 「軍学共同いらない!」事務局会議 13:30 グリーン会館
- 22日(日) 「朝鮮半島の非核化と平和構築を歓迎する集い」 13:00 中之島中央公会堂 \*500円
- 27日(金) 憲法会議総会 18:30 グリーン会館
- 29日(日) 淀川母親大会 60周年行事・有馬理恵さんの「一人芝居」 14:00 淀川区民センター大ホール 500円

